

例会報告

2017年 3月 16日 第3272回 例会

出席報告

- 現在会員 134名
- 出席者 76名
- 欠席者 48名
- 出席免除者欠席 9名
- 今回例会出席率 61.3%

例会修正出席率

- 3月2日
- メークアップ 30名
 - 欠席者 11名
 - 修正出席率 82.3%

●メークアップ 椿原徹也(3/17 鯖江)、(3/13 炉辺会談 第1班 16名)、(3/13 炉辺会談 第5班 13名)、(3/15 炉辺会談 第6班 15名)、(3/16 炉辺会談 第2班 12名)、(3/16 炉辺会談 第4班 13名)、須賀原和広(3/19 地区 2017-18年度会長エレクト研修セミナー(PETS)) 各君

例会

入会セレモニー



(株)トミックス 代表取締役
酒井 孝 会員

この度入会させていただきます酒井 孝です。よろしくお願ひ致します。

入会理由は、県都で歴史ある会です。



委員会報告



ロータリー財団委員会
清水 正一 委員長

本日は財団ランチで、カレーライスになります。

ランチのしくみについてご紹介させていただきます。6つの奉仕作業に分かれており、年間の12ヶ月に割り振られています。

3月は、水と衛生の月間になっております。11月と3月の2回を財団ランチにさせていただき、通常の食事よりも安価なメニューにすることにより、差額分お一人約900円分をまとめて財団へ寄付いたします。皆様のご理解のほどよろしくお願ひいたします。

幹事報告



幹事 石丸 敦士

①本日1名の新会員をお迎えし、本年度3月現在、入会13名、退会4名、純増9名となり、会員総数134名となりました事ご報告申し上げます。

②本日は財団ランチです。財団ランチとは、通常のお食事から少し代金を浮かせて、その分をロータリー財団への寄付をしております。新しい会員方々が多くなりましたので説明させていただきます。同じように米山ランチというのもございます。共に年2回ずつを設定しております。

会員卓話



木下 勝元 会員

～最近の葬儀事情～

我々が考える葬儀の原点・葬儀で大切に考えているものは、「故人の尊厳を守ること」です。尊厳とは、尊厳かであるということであり、遺体をケアして故人を弔い、尊厳を守ることが第一に考えております。

もう一つが、「遺族の悲しみを大切にすること」です。葬儀とは基本悲しいものであり、遺族の心情に寄り添いながら、故人と充分に向き合ってお別れをして送り出すことが出来るよう、支援する事を特に大切に考えております。

次に、なぜ葬儀を行うか、葬儀を行う意義としては、「死の事実を受け止め、次のステップへの心的プロセス」であるという事です。死の別れというのは、覚悟をしても非常に悲しいもので、時に急に訪れたりもします。その時、悲しみや逃避、虚脱や怒りといった様々な感情が沸き起こり、通常の生活に戻るのに何年とかかる場合もあるかもしれません。しかしながらその状況への適応の第一歩として、まず死の事実を受け止めるということ。つまり死別の悲しみは抑制したり、逃げたり、さけたりするのではなく、きちんと受け止め悲しむことによって癒され、次のステップへと繋がっていくものであると考えます。

次に、「故人との新しい関係を作り出す」という事。葬儀

とは、時に宗教的儀礼を行います。そうすることにより、故人がこの世の者でないという死の事実が深く心に刻まれ、生きるものと亡くなったものという関係を新しく作り出すきっかけになる。ということだと思います。

全国の死亡者数の推移と予測です。2000年では100万人を下回っていたのですが、そこから増加し、昨年2016年は129万6千人でした。今後さらに加速して、ピークは2040年の166万9千人と予測されております。福井県の死亡者数の推移ですが、昨年平成28年で9,279名、福井県でも増加しており、1万人を超すところまで来ております。死亡場所の変化ですが、1955年(昭和30年)では、自宅で亡くなるのが8割以上を占めておりましたが、2014年では、病院や診療所などの医療機関が8割を占め、自宅で亡くなる方はわずかに13%となっております。死亡者数の増加や、葬儀の形態が変わっていく中で、葬儀会館数も急激に増加してきました。1996年ではわずかに1,800か所だったものが、2015年では7,920か所、20年間の間におよそ4.4倍にも増えており、ここ最近ではとくに家族葬専門の小規模の会館が増えてきております。最近では8割以上が葬儀会館で行い、自宅はわずかに6%であります。全国のデータでは、一般葬が42%、家族葬が32%、葬儀をせずに火葬場へ直行する直葬と呼ばれるものが16%です。あくまでも全国的なデータでして、東京や大阪など大都市が家族葬や直葬の比率を上げていると思われま

現在福井県内では、家族葬の割合が、福井市内でおおよそ2割~3割、坂井市などその他の市では2割といったところで、直葬においては1割もないと実感しております。直葬は、火葬場の数や、葬儀会館の数に大いに関係があるので、福井では今後も増えていくことは少ないと考えております。逆に家族葬については、家族葬専門の会館も増えてきており、比較的近所付き合いの薄い福井市内では更に増えていくのではないかと考えております。迷惑をかけたくない、質素にしてほしいという考えから、家族葬を希望される方もいらっしゃるかもしれませんが、きちんと家族葬のメリット・デメリットを理解したうえで判断されるべきだと思います。

【家族葬のメリット】

・参列者への気遣いにおられることなく、心身の負担がすくない。

・故人をゆっくり見送ることが出来る

・会葬品や料理が少なく済む、祭壇も比較的小さいものを選ぶことが多いことや、香典返しなどが必要ないので費用を抑えることが可能

・焼香順番や食事の手配など手間のかかる作業が少ない

【デメリット】

・事前に周囲の親戚などの理解を得る必要があり、理解が得にくいこともある。

・どこまで呼ぶかという線引きが難しい。呼ばれていない親戚などは疎外感を感じてしまう。

・香典の収入が見込めないため、持ち出しの金額が一般葬より多くなる事もある

・事前に周知していても参列者が来た場合、返礼等に追われる

・昔世話になったからといった、葬儀後に個別の弔問客の対応ができることがある

特に日本では、会社関係先や取引先など弔問に何うのが当たり前となっており、家族葬を選択することにより相手方を困らせる事にもなりかねませんので慎重な判断が必要かと思ひます。

その他の葬儀としまして、企業に特に大きな功績があった方を、会社を挙げて追悼する社葬などがあります。最近では、単独の社葬はあまり多くありませんが、代わりに、個人葬と社葬を合わせて行う、例えば ○○家および株式会社○○ 合同葬 などのパターンが増えてきております。社葬を行う際にしなければならない事は、まず「社葬規定(規程)を定める」社葬規定は、どういう役職の者を社葬の対象とするか、例えば現職の会長、社長ならびにその経験者、ただし退任後10年以内といったものです。その他に費用や詳細といったところになります。もう一つしなければいけない事は「役員会(取締役会)で社葬として行う事を決議し、議事録を残しておく」ことです。以上の2点は必ず必要です。葬儀に係る費用は、会社が経費として計上しますが、遺族が負担するものは、「故人の入退院の費用」、「戒名(法名)へのお布施」、「火葬に係る費用」以上3点は経費不算入です。基本的には、香典は全て遺族が受け取りますが、もちろんこれに対する香典返しは遺族の負担となります。もし企業が香典を受け取る場合は雑収入扱いとなります。

葬儀の形態も変わってきましたが、同時に埋葬方法も多様化してきました。葬儀後の遺骨は、これまで墓地や霊園に埋葬されてきたが最近になり新たな埋葬サービスも生まれてきた。1990年代より、海や山、空に還す散骨が登場。

それまで遺骨を海や山に撒くことは、社会通念上、許されないとされていたが、「葬送を目的として、相当の節度をもって行われる限り、遺骨遺棄罪には当たらない」という法務省の見解が出されたことにより広まった。相当の節度とは、原型をとどめない様粉碎する、他人が嫌がらない場所にまく、その他風評被害を招かないなどです。2000年頃からは、樹木葬と呼ばれ、墓地として許可された土の中に遺骨を埋め、墓石の代わりに木や花を植えたものが増えました。最近では、宇宙葬やバルーン葬と呼ばれる、遺骨の一部をカプセルに入れて人工衛星やロケットに乗せて打ち上げる。地球の周回軌道



にのり、半年から数年で地球に再突入し、大気圏によって燃え尽き、流れ星となるプランで、30万円からあるそうです。星を見るのが好きだった、宇宙飛行士になりたかったといった人たちに人気があるそうです。また、遺骨を埋葬せずに身近に置いておいたり、身に着けたりといった手元供養も増えてきました。例えば、遺骨を小さく砕き、ペンダントとして着用するものや、遺骨からダイヤモンドをつくり、お墓のかわりに常に身に付けて頂くものがあります。ダイヤモンドでは、遺骨300g必要で、1カラット200万程するそうです。

よくご質問をいただくのですが、

Q. 葬儀式と告別式の違いは?

「葬儀式」…故人の死を悼み、安らかな旅立ちを祈る宗教的儀式

「告別式」…親族や知人が故人との最後の別れを告げる社会的な儀式

Q. お焼香をする際のやり方、回数はどうしたらよいか? お焼香にも作法があり、宗派毎に違いがあります。回数にこだわらない場合が多いですが、一般的に言われている回数は次の通りになります。まず福井で一番多い浄土真宗ですが、お西と呼ばれる本願寺派では、お香をつまみ、額の高さまでかかげずに、香炉に置く動作を1回だけ行います。同じくお東と呼ばれる大谷派も、額の高さまでかかげずに、こちらは2回行います。その他の宗派は、額の高さまでかかげてから、それぞれ1回から3回行います。相手の宗派の作法に合わせるか、自分の宗派の作法に合わせるかの決まりはなく、それぞれが判断することになります。なかなか、葬儀会場に入ってすぐ相手の宗派を把握するのは困難だと思いますので、自分の宗派の作法で行うのが一般的だと思われま

Q. 土葬は出来ないの?

日本では現在火葬率が99.9%。土葬も法律的には認められていますが、各地の市町村が原則火葬するよう条例等で定めています。一部の地域や宗教信仰上の問題など特別な事情がある場合を除いて、土葬は現実的には困難となっております。

「ソートフル」という名称で、嶺北に10か所あり、年間約1,000件の葬儀を施工させていただいております。また、子会社のほうでは、家族葬専門で「家族葬の家」という名称で新田塚と春江に2箇所の会館がございます。

当社では、お亡くなりになった方の人生の締めくくりと、遺族の悲しみに寄り添いながら、今後も真心のこもった暖かい葬儀に取り組んで参りたいと思ひます。

「送りなす日、清楚に心こめて・・・」

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

【誕生日御祝】 出雲路康照
誕生日御祝 / 本日もたくさんのニコニコありがとうございました。
(中広 久)

【配偶者誕生日御祝】 齊藤信二
配偶者誕生日御祝 / 何とか 45 年間連れ添いました。
(竹内由男)

【結婚記念日御祝】 登谷大修
結婚記念日御祝 / 結婚して 30 数年。いまだ……です。
(片山 元)

結婚記念日御祝 / 美味しいワインでした。
結婚記念日御祝 / お祝いをいただく日に欠席して申し訳ありませんでした。家内と共に美味しくいただきました。ありがとうございました。
(早川信之)

新入会員です。
酒井さん、ご入会おめでとうございます。
酒井さん、入会おめでとうございます。
酒井さんご入会おめでとうございます。これからよろしくお願

いします。
酒井 孝さんの入会、認めて頂いて。
今週 3 人目の孫が生まれ、益々家庭での存在感が薄れていき

そうです。
映画「チアダン」観客数、テアトルサンクが皆様のお力添えで封切り週末日本一になりました。心よりお礼申し上げます。
(伊井彌州雄)

ドラゴンリバー、ありがとうございました。朝早くから気持ち良かったです。
今日は卓話をさせて頂き、ありがとうございました。
(木下勝元)

木下さん、卓話お疲れ様でした。ちょっと暗い話でしたが、勉強になりました。
日本経営品質賞受賞報告会・祝賀会、本日開催です。小さな会社でも日本一になれる。ご来場をお待ちしています。
(玉木 洋)

初めて足羽川清掃活動に参加しました。委員会の皆様、お疲れ様でした。
(林 洋三)

申し訳ありませんが、所用の為、早退させていただきます。
(村上憲司)
稲田さん、頑張れ!! 総理になるまで!!
(吉岡正巳)
炉辺会談の会費の残りを寄付させていただきます。
(炉辺会談 第 5 班)
各 君

【米山奨学特別寄付金】

細江 究・宮崎為夫
細江さん、ありがとうございます。
(市橋信孝)
前川さん、誕生日おめでとう。
(平野洋一)
ドラゴンリバーを欠席したので。町内会の一斉清掃と重なり
ました。
(藤井健夫)
各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

木下さん、卓話ありがとうございました。
酒井さんようこそ。おじさんは気にせず一緒にロータリーを楽しみましょう。
財団ランチで財団 3 人同席になりました。野村先生に敬意と愛を表して。
財団ランチ、ご協力ありがとうございました。
木下さん、卓話ありがとうございました。
財団ランチで美味しいカレーが食べられます。
新入会員 酒井さん、ようこそ。
宮崎パストガバナーに敬意を表して。
今日も節食ランチ。財団、もうひと頑張りしましょう。
(宮崎茂和)
各 君

【寄付金の状況】

	3月16日分	累計	目標
ニコニコ箱	64,000 円	2,071,000 円	3,170,000 円
米山奨学金	10,000 円	1,389,000 円	2,330,000 円
ロータリー財団	17,000 円	1,680,160 円	2,541,000 円

ありがとうございました。

報 告

3 月 9 日の例会で退会の挨拶をされました山口雄司会員の送別会を 3 月 6 日(月)に開催しました。

参加された皆さんは時間を忘れるくらい楽しいひと時を過ごしました。退会は寂しいですが、東京でも頑張ってください。

5 年間クラブ活動運営にご尽力いただきありがとうございました。





Rotary
福井ロータリークラブ
R.I. District 2650
2016-2017 Weekly Bulletin
2017年3月23日 第2322号(創刊2478号)

ROTARY CLUB of FUKUI

クラブテーマ: ロータリーを好きになる



福井ロータリークラブ会報

理 事			監 事		役員補佐	
会長	佐々木知也	クラブ奉仕	渡邊 義信	監事 岡田 章	副幹事	村中 洋祐
副会長・会長エレクト	平野 洋一	職業奉仕	片山加奈子	監事 野村 直之	副会計	伊藤 彰
直前会長	清水 嗣能	社会奉仕	油谷 啓司		副会場監督	山本 啓史
幹事	石丸 敦士	国際奉仕	小森 富夫		副会場監督	片山 元
会計	朝倉 真博	青少年奉仕	渡辺 和男			
会場監督	岩崎 新	ロータリー財団	清水 正一			

本日の例会 2017年3月23日 第3273回

- | | |
|--|--|
| <p>12時30分 開会点鐘
会長挨拶
委員会報告・幹事報告・その他
ゲスト卓話
(フードコーディネーター・ソムリエ
久保田酒店 4 代目 女将 久保田 桐子様)</p> <p>13時30分 閉会点鐘</p> | <p>今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 3月30日(木)
会員卓話(辻 恵利子会員) ■ 4月6日(木)
栄誉行事 / クラブフォーラム ■ 4月8日(土) 地区大会 ■ 4月9日(日) 地区大会
(サンドーム福井) ■ 4月13日(木)
花見例会(場所: 開花亭) |
|--|--|

次回の例会 2017年3月30日(木)

- | | |
|---|--|
| <p>■ 会場: ユアーズホテルフクイ
■ 会員卓話(辻 恵利子会員)</p> | <p>■ 開会点鐘: 12時30分
■ 閉会点鐘: 13時30分</p> |
|---|--|
- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| ■ 3月24日(金) 福井あじさい ホテルリバージュアケボノ | ■ 4月6日(木) 福井水仙 福井パレスホテル |
| ■ 3月30日(木) 武生府中 JA越前たけふ会館豊稷殿入口 | 18:00-18:30 |
| ■ 4月5日(水) 大野 大野商工会議所内事務局 | ■ 4月7日(金) 福井西 バードグリーンホテル |
| ■ 4月6日(木) 敦賀西 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階) | 正面玄関口 |
| | ■ 4月11日(火) 武生 武生商工会館1階 |

会長挨拶



副 会 長
平野 洋一

本日の例会は、佐々木会長が海外出張のため欠席になります。
佐々木会長からは、本日前川会員の誕生日披露を忘れずしてほしい旨の依頼を受けておりましたので、案内いたします。前川会員おめでとうございます。

会長職は、毎週出席しなくてはならない中で、業務出張が多いのでどう乗り切るのが会長職にとって大きな問題であります。

私の場合は、取引先への出張が多くその中でのさまざまな人の講演が楽しみであります。その講演の中で、印象に残りました旭川動物園長の話をしたと思います。

潰れかかった旭川動物園が、園長が変わったら園内にいる動物が変わったわけでもなく入場者が年間 30 万人から 300 万人の 10 倍に膨れ上り一時は東京の上野動物園の入場者も上回ったようです。現在では、1 位上野動物園 2 位東山動物園 3 位旭川動物園で海外からの観

光客も増加しているようです。
そこで、園長先生は何をして入場者を 10 倍にしたのかと言うと普通ですとライオンとかトラは通常寝ている事が多い中、何処にいるのかわからなく見れない動物ですが、寝ていても見れるように柵の場所を変えるようにしてライオンを下から見れるようにしたり、ライオンは動くものに反応する性質から、柵内に旗を常に回して極力動き回っているライオンを見せようようにしてお客様を楽しませているようです。

そのような努力により、無名の動物園が有名な動物園に変貌していきました。

何を売るかではなく、どうやって売るかであり、見せ方によっては 10 倍になることとリーダーも変わると会社も 10 倍に出来ることも全く一緒の事があります。そのことを動物園の園長先生から学びました。

福井ロータリークラブは、園長先生に匹敵するほどの素晴らしい方が一杯いらっしゃいます。

若手会員の皆様は、積極的に先輩会員に声をかけていただき、レクチャーを受けて一人一人が将来の園長先生を目指してほしいです。